

### 朝採り十ぶらす

■桜パッケージの春限定牛乳  
よつ葉乳業(札幌)は牛乳「北海道十勝軽やかしぼり」のパッケージに桜をあしらった春季限定商品—写真—を発売した。12日に製造

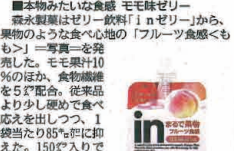


を始め、道内限定で180万本を順次出荷する。毎年、桜前線が道内を通過する時期に販売しており、今年で4回目。並べると桜が連なるように見えるデザインで、同社広報は「牛乳売り場が賑やかになる。春を感じてほしい」と話す。側面には道警の依頼に応じて不審者対策の合言葉「いひのおすし」を掲載した。  
1 写入りオープン価格。問い合わせは通話無料の同社0120-428841へ。

■どこでも除菌・消臭 小型イオン発生機 シャープは除菌や消臭効果がある小型・軽量の「プラスマクラーイオン発生機」—写真—を発売した。手のひらサイズで首に掛けたり、車に置いたりできる。外出先への持ち運びにも便利。フル充電で約4時間の連続使用が可能。ネットショップ付きで想定価格は1万8千円前後。問い合わせは通話無料のお客センター0120-078178へ。



■本物みたいな食感 モモ味ゼリー 森永製菓はゼリー飲料「i nゼリー」から、果物のような食べ心地の「フルーツ食感くもも」—写真—を発売した。モモ果汁10%のほか、食物繊維を5%配合。従来品より少し硬めで、食べ応えを出しつつ、1袋当たり85%に抑えられた。150g入りで



JR北海道の田村修社長は14日の記者会見で、JR東日本、シニア東日本本物流(いすゞ東京)と共同で新鮮野菜を使った鮮魚などの海産物輸送を15日から始めると発表した。2年間の利用で、新年度前半の2便は午前9時35分発の2便を利用し、新年度前半の2便を11時15分発の2便に増やした。午後には都内の飲食店配客が、コロナ禍で新鮮の乗客が激減する中、物流利用で活路を見いだしたと考えた。

JR北海道の田村修社長は14日の記者会見で、JR東日本、シニア東日本本物流(いすゞ東京)と共同で新鮮野菜を使った鮮魚などの海産物輸送を15日から始めると発表した。2年間の利用で、新年度前半の2便は午前9時35分発の2便を利用し、新年度前半の2便を11時15分発の2便に増やした。午後には都内の飲食店配客が、コロナ禍で新鮮の乗客が激減する中、物流利用で活路を見いだしたと考えた。

## 道新幹線で鮮魚輸送

きま開始 首都圏へ年間250日

■JR北海道の田村修社長は14日の記者会見で、JR東日本、シニア東日本本物流(いすゞ東京)と共同で新鮮野菜を使った鮮魚などの海産物輸送を15日から始めると発表した。2年間の利用で、新年度前半の2便は午前9時35分発の2便を利用し、新年度前半の2便を11時15分発の2便に増やした。午後には都内の飲食店配客が、コロナ禍で新鮮の乗客が激減する中、物流利用で活路を見いだしたと考えた。

■JR北海道は14日、2020年度の鉄道運輸収入(運賃)が前年度比48.8%減の37億7700万円だったと発表した。新型コロナウイルスの影響で、旅客運賃収入は48.6%減の1.3億5700万円、特急の中長距離収入は62.9%減の1.36億5000万円、通勤・通学利用の多い定期券収入は1.8億4500円、北海道新幹線の利用実績は65.5%減、1日平均乗客数は1500人、乗車率は80%だった。

■JR北海道子会社の北海道キヨスク(札幌)は、札幌市内で運営する日帰り入浴施設「癒癒湯」のさぼろ手稲店(手稲区)と、ほろろ手稲店(中央区)の2店をそれぞれ7月末と8月末に閉店すると発表した。2店は「癒癒湯(東京)のフランチャイズ(F/C)店」で、手稲店は平岡、そ平方面で、2005年開業。赤

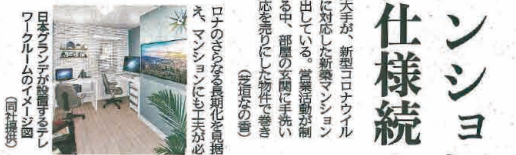
7月就航を発表 女満別—関西線 格安航空会社(LCC)のピーチ・アビエーション(大阪府)は14日、女満別—関西線を7月1日に開航すると発表した。同社の女満別空港発着路線は7月に就航した成田線に続いて2路線目で、女満別—関西線

## テレワーク部屋、手洗い場…

# 苦境マンション

## コロナ仕様続々

道内外のマンション販売大手が、新型コロナウイルスの感染対策としてテレワークに対応した新築マンションを札幌市内で相次いで売り出している。営業活動が制限されて成約戸数が低迷する中、部屋の玄関に手洗い場を備えるなど、コロナ対応を売りにした物件が相次いで登場している。



## 営業活動制限下 巻き返しへ

■札幌市内分譲マンション成約戸数の推移

年	成約戸数
2011	2100
2012	1800
2013	1900
2014	1400
2015	1400
2016	1400
2017	1500
2018	1700
2019	1300
2020	1100

要否)と強調する。住友不動産(東京)も、中央区で今秋着工予定の物件に予約のテレワークルームを設ける。落ち着いた空間で仕事ができるよう、インターネット環境を整えた。共用の個室部を専用する計画だ。設備面で感染対策強化に取り組んでいるのはクリエィティブ(札幌)。5月上旬に発表する「ビジネスの次」は、100平方メートル(約33.3平方メートル)の単3・39平方メートルあたりの単価は19万9千円と20年前の2倍に上り、1戸当たりの専有面積は平均35.02平方メートルで、最も狭く、部屋の小売りが多い。同研究所の入居者層は「働き方の見直しが進んでおり、コロナ対応したマンションは人気を集めるのでは」と見ている。

■住友不動産(東京)も、中央区で今秋着工予定の物件に予約のテレワークルームを設ける。落ち着いた空間で仕事ができるよう、インターネット環境を整えた。共用の個室部を専用する計画だ。設備面で感染対策強化に取り組んでいるのはクリエィティブ(札幌)。5月上旬に発表する「ビジネスの次」は、100平方メートル(約33.3平方メートル)の単3・39平方メートルあたりの単価は19万9千円と20年前の2倍に上り、1戸当たりの専有面積は平均35.02平方メートルで、最も狭く、部屋の小売りが多い。同研究所の入居者層は「働き方の見直しが進んでおり、コロナ対応したマンションは人気を集めるのでは」と見ている。